



NP 日本精密株式会社

証券コード 7771

第 **39** 期
報 告 書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

BUSINESS REPORT



夢を持って、美を求め、形にする。

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、はじめて輝く明日がやって来ると信じています。

「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、そして社会への貢献を実現する原動力となります。



DREAM.
BEAUTY.
FORM.

ごあいさつ

日本の“ものづくり技術”を世界へ。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、「日本の“ものづくり技術”を世界へ。」をモットーに、1978年の創業以来、腕時計バンドの製造をメインにメガネフレーム等、精密部品加工業として業務を拡大してまいりました。

1991年以降、荒波のように変化する世界の経済状況に応じて常に業務革新を行い、主力製品である時計バンドの低価格化、マスコダクト製品などの海外生産化を実現し、世界市場で勝てるコスト競争力で対応しております。

当社の『人材力』は、6つのチカラ「提案力・開発力・コスト力・技術力・品質力・管理力」をベースに国内一流企業や海外メーカーの高いニーズに応じております。

私たちメーカーの責任としてデザイン、ファッション、トレンドを常にキャッチアップし、絶えず斬新な発想で「高付加価値製品」を開発・提案・提供することで社会に貢献していける企業であるように社員一丸で臨みます。

さて、当社の第39期報告書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長

岡林 博

平成29年6月

当連結会計年度における我が国経済は、世界経済は、英国のEU離脱問題や米国の新政権の誕生などがありました。総体的には堅調に推移し、国内でも個人消費の停滞や急激な為替変動が見られたものの、緩やかな回復基調で推移しました。

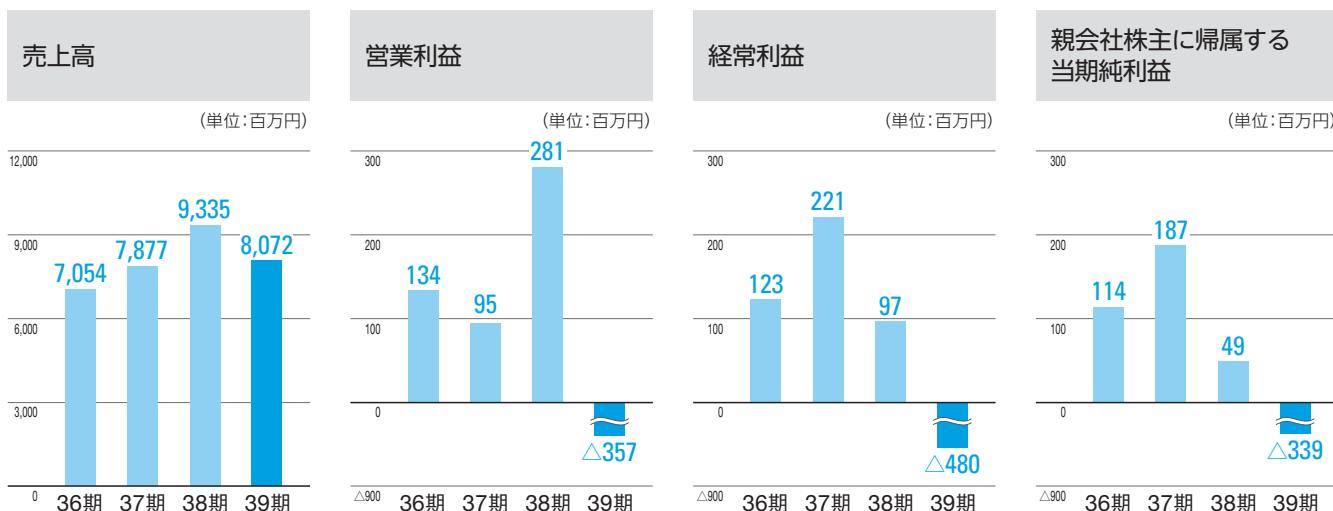
このような状況下、当社グループは、平成30年3月期の利益計画「ASEANプロジェクト」の4年目を迎え、「生産能力の増強」「サプライチェーンの構築」「更なる付加価値製品の提供」をテーマに、計画の達成に向けて引き続き取り組んでまいりました。製造子会社であるNISSEY VIETNAM CO.,LTD.においては、表面処理専用の新工場(平成27年9月着工、平成28年6月完成)が本格稼働を開始したことにより、時計関連部品等の一貫生産工場としての効率が大幅に向上しました。また、設備投資の継続による生産能力の増強及び半自動化・オートメーション化を推進してまいりました。同じくNISSEY CAMBODIA CO.,LTD.の敷地内においては、時計関連の新規製品の受注拡大に向け、平成28年9月より新工場(NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.)の建設に着工しました。これらの取り組みと並行して、その他事業における新規分野の受注促進に注力し、ウェアラブル関連や健康器具等の新規顧客との取引が拡大しました。一方、時計関連では取引先の在庫調整などにより受注は減少しており、メガネ

フレームも販売単価の下落や消費の節約志向などにより、厳しい環境が続いております。

その結果、当連結会計年度の連結売上高は8,072,459千円(前年同期は9,335,894千円)となりました。

損益につきましては、売上総利益は、NISSEY VIETNAM CO.,LTD.及びNISSEY CAMBODIA CO.,LTD.の件費などの製造コストの圧縮に努めてまいりましたが、時計関連の取引先の在庫調整などによる受注の減少、そして繰越在庫の減少に加え、上期の円高によるグループ全体の売上の減少などの複数のマイナス要因が重なり1,360,909千円(前年同期は2,166,611千円)となりました。営業損失は、人件費や諸経費など販売管理費の圧縮を行いました。売上総利益の減少により357,905千円(前年同期は営業利益281,941千円)となりました。経常損失は、下期の円安による在外子会社の外貨建て債務の為替評価損の計上などにより480,387千円(前年同期は経常利益97,059千円)となりました。その結果、親会社株主に帰属する当期純損失は、製品安定供給準備金200,000千円を特別利益に計上しましたが、個別の黒字決算による法人税の計上などもあり339,737千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益49,457千円)となりました。

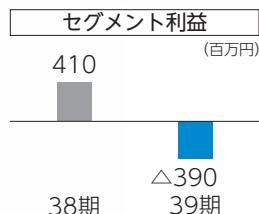
連結業績ハイライト



時計関連

売上高
構成比

74.8%



営業の概況

時計関連の売上高は6,035,199千円となり、前年同期比955,043千円(13.7%)減少しました。このうち、時計バンドは、海外の取引先からは新規モデルの受注などにより約24%の増加となりましたが、国内の取引先については、取引先の在庫調整や上期の円高などの影響もあり約20%の減少となりました。また、同様に時計部品についても、国内の取引先からの受注減少などにより約16%の減少となりました。

これにより、セグメント損失は390,658千円(前年同期はセグメント利益410,910千円)となりました。

メガネフレーム

売上高
構成比

17.7%



営業の概況

メガネフレームの売上高は1,427,434千円となり、前年同期比524,335千円(26.9%)減少しました。このうち、(株)村井は、新規に投入したブランドは好調なものの、海外売上への減少に加え、国内の市場環境は一層厳しくなっており、取引先の在庫調整等による受注減少などにより、465,446千円(26.0%)の減少となりました。また、当社のメガネフレーム部門は、国内市場の単価下落による受注の抑制などにより58,888千円(37.1%)の減少となりました。

しかしながら、(株)村井の利益重視の営業活動の実施、円高による仕入コスト及びロイヤルティの減少、販売管理費の圧縮などにより赤字幅は縮小し、セグメント損失は87,993千円(前年同期は186,901千円)となりました。

その他

売上高
構成比

7.5%



営業の概況

その他の売上高は609,825千円となり、前年同期比215,944千円(54.8%)増加しました。釣具用部品は24,907千円(8.5%)減少しましたが、静電気除去器は11,699千円(26.7%)増加しました。また、新規製品であるウェアラブル関連は117,060千円(357.1%)、同じく健康器具が121,429千円(2931.4%)増加しました。

これにより、セグメント利益は108,670千円(前年同期は43,583千円)となりました。

カンボジア工場の状況／新工場の建設に着工



カンボジア新工場



当社は、平成28年4月に新規国内時計製造会社と長期安定製品供給に関する合意書を締結いたしました。これにより、当社は同社向けに腕時計バンドの安定的生産と継続的供給を行うことについて合意しております。そこで、当社はカンボジア工場(NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.)の敷地内において、時計関連の新規製品の受注拡大に向け、平成28年9月より新工場(NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.)の建設に着工しました。

カンボジア工場

カンボジア工場(NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.)においては、ベトナム工場(NISSEY VIETNAM CO.,LTD.)からの労働集約型製品の生産移管も順調に進捗し、それともなう生産の増加に対応するため、生産体制の見直しを行い、生産能力を増強しました。これらに加え、ASEAN地域におけるサプライチェーン再構築に向け第2工場に誘致した中国国内の当社協力会社は生産を開始し、当社の香港支店への製品出荷を開始しました。



連結貸借対照表

(単位：千円)

	当期末 平成29年3月31日現在	前期末 平成28年3月31日現在
資産の部		
流動資産	3,660,203	4,131,558
固定資産	2,902,960	2,778,054
有形固定資産	2,320,269	2,125,623
無形固定資産	433,906	465,512
投資その他の資産	148,783	186,918
繰延資産	28,170	40,869
資産合計	6,591,335	6,950,481
負債の部		
流動負債	2,656,921	2,912,738
固定負債	1,683,623	1,523,604
負債合計	4,340,544	4,436,342
純資産の部		
株主資本	2,238,548	2,483,783
資本金	1,868,253	1,820,976
資本剰余金	1,851,358	1,804,081
利益剰余金	△1,439,697	△1,099,959
自己株式	△41,366	△41,314
その他の包括利益累計額	12,242	27,513
その他有価証券評価差額金	13,796	25,117
為替換算調整勘定	△1,553	2,395
新株予約権	—	2,841
純資産合計	2,250,790	2,514,138
負債純資産合計	6,591,335	6,950,481

連結損益計算書

(単位：千円)

	当期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
売上高	8,072,459	9,335,894
売上原価	6,711,550	7,169,283
売上総利益	1,360,909	2,166,611
販売費及び一般管理費	1,718,815	1,884,669
営業利益又は営業損失(△)	△357,905	281,941
営業外収益	34,938	19,717
営業外費用	157,420	204,599
経常利益又は経常損失(△)	△480,387	97,059
特別利益	201,971	—
特別損失	8,310	2,902
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△286,726	94,156
法人税等	53,011	44,698
当期純利益又は当期純損失(△)	△339,737	49,457
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△339,737	49,457

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,183	103,453
投資活動によるキャッシュ・フロー	△625,497	△742,706
財務活動によるキャッシュ・フロー	215,137	1,328,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,996	△41,988
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△267,173	647,298
現金及び現金同等物の期首残高	1,046,670	399,371
現金及び現金同等物の期末残高	779,496	1,046,670

会社概要

商号	日本精密株式会社
設立	昭和53年8月
本社	〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階 TEL: 048-225-5311 FAX: 048-226-5356
資本金	1,868,253千円
従業員	67名(連結3,534名)
事業内容	時計バンド及び時計外装部品の製造、販売 メガネフレームの製造、販売 イオンプレATING(表面処理加工) 鈎具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
主要な関係会社	NISSEY VIETNAM CO.,LTD. NISSEY CAMBODIA CO.,LTD. NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD. 株式会社村井

役員 (平成29年6月23日現在)

代表取締役社長	岡 林 博
取締役	井 藤 秀 雄
常務執行役員	
取締役	白 坂 敬 次
上席執行役員	
取締役	權 經 訓
取締役	黄 仁 昶
取締役	權 敬
取締役	柳 奉 錫
社外取締役	柳 南 圭
常勤監査役	中 嶋 春 樹
社外監査役	佐 藤 和 彦
社外監査役	金 哲 敏
上席執行役員	朴 成 鎮
上席執行役員	新 井 富 之
上席執行役員	上 林 一 男
執行役員	山 田 幸 三
執行役員	守 屋 豊
執行役員	黒 澤 泰 明
執行役員	阪 井 明 男
執行役員	柴 崎 照 夫

株式の状況

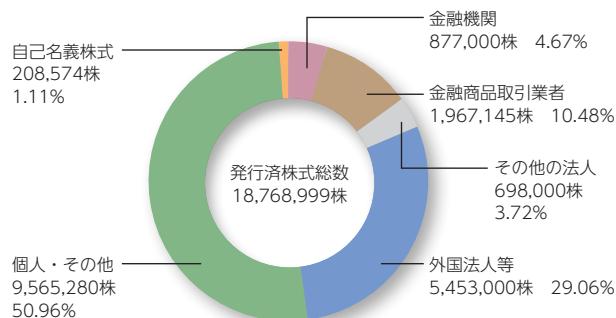
発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式総数	18,560,425株 (自己株式208,574株を除く)
株主数	1,937名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ジェンコ	4,119	22.19
キュキャピタルパートナーズ株式会社	1,119	6.03
株式会社SBI証券	546	2.94
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	465	2.51
立花証券株式会社	319	1.72
井 藤 秀 雄	300	1.62
日本証券金融株式会社	250	1.35
松井証券株式会社	247	1.33
日本精密社員持株会	243	1.31
水 口 雅 之	232	1.25

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載 URL http://www.nihon-s.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

ご案内

- 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届けについて
株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座について
特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金について
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をご理解いただくための様々な情報を提供いたしております。



日本精密

検索

<http://www.nihon-s.co.jp/>